

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030001

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1	農業の振興	事業優先度	B		
単位施策	1	土地基盤の充実	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	国営事業促進施設整備事業		見直し年度			
事業期間	平成29年度		担当課	3	税財管理課	
事業主体	雄武町		関係課	9	産業振興課	
事業指標	施設改修工事			#N/A		
事業目標	施設改修工事1件		ハード/ソフト 事業区分	1	ハード事業	
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働	無		関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	旧雄武農業開発事業所宿舍改修工事					旧雄武農業開発事業所宿舍改修工事
	事業費(千円)	46,300	0	0	0	46,300
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	46,300				46,300
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	36,700				36,700
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称 市町村振興協会貸付金	【評価・実績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
						旧雄武農業開発事業所宿舍改修工事 48,946千円
						※事務事業評価結果 A-終了
						施設改修工事1件
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	0%	0%	0%	106%
		全体達成率	0%	0%	0%	106%
		事業進捗状況				

事業名	国営事業促進施設整備事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	中村文隆
		評価者 作成者 職氏名	管財係	吉田達也

様式1  
平成29年度実施  
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町有施設	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	施設改修工事								
【抱える課題やニーズは】	町有施設の老朽化、不足	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	良好な町有施設の整備・確保	①	改修工事件数								
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	安心して生活できる住環境の整備・確保		<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1件	実績値	1件	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1件										
実績値	1件										
達成度	100.0%										
		②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	〇〇	実績値	〇〇	達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値	〇〇										
実績値	〇〇										
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	旧雄武農業開発事業所宿舍改修工事	旧雄武農業開発事業所宿舍を改修し、開発職員用住居として確保した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	町有施設の整備により、国営緊急農地再編整備事業の推進につながるものであり、必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	町有施設の整備により、国営緊急農地再編整備事業に携わる職員が安心して生活できる住環境が確保されており、有効である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札の執行により事業費が抑制されており、効率的である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 人員削減	
課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町有施設の整備により、国営緊急農地再編整備事業に携わる職員が安心して生活できる住環境の確保につながるものであり、公平である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
課題あり	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画的に事業が進められ、国営事業に携わる職員が安心して生活できる住環境の確保がなされた。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
予定していた事業は適切に実施され、課題であった住環境を確保することができた。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了     休止     廃止